



毎月1日は『安全就業宣言の日』



7月の安全ニュース 毎年7月は「安全適正就業強化月間」

事故多発！！「慣れ」と「油断」に要注意！

今年度は、「転倒事故」に加え、「交通事故を含む車両事故」や「草刈作業中の飛散事故」など、就業中の事故が多発しています。

事故の多くは、作業への「慣れ」や、少しだけなら大丈夫という「油断」から発生します。現在の状況を重く受け止め、慣れた作業であっても初心に立ち返り、一つひとつの安全確認を徹底して、事故防止に努めましょう。

7月の注意事項

● 転倒・転落

雨上がりの路面や濡れた場所は滑りやすくなります。足元や足場の状況を十分確認し、段差や斜面、高所での作業では十分に注意しましょう。

● 熱中症

梅雨明け後は急激に気温が上昇します。こまめな休憩と水分・塩分補給を行い、体調に異変を感じたら、早めに涼しい場所で休みましょう。

● 交通事故

暑さによる疲労や集中力の低下が事故につながる可能性があります。車両の運転や自転車・バイクでの移動時は、時間に余裕を持って行動しましょう。

6月の事故事例 ・受託5件(傷害2件 賠償3件)・派遣3件(傷害3件)

受 託

- 5日 公園清掃作業中、台風による倒木を片付けるため、のこぎりで枝木を切断していたところ、刃が左手親指の第一関節に接触し、5針を縫う裂傷を負った。
- 5日 ビニールハウス内に置いていた自走式破碎機を後退しながらハウス外へ移動させていたところ、ベルトコンベアが出入口のチェーンに引っ掛かった状態で移動したため、右側扉が引っ張られ、変形した。
- 10日 草刈作業中、小石を飛散させ、歯科医院の右側自動ドアのガラスを破損させた。
- 16日 公園の草刈作業のため軽トラックで公園内を走行中、ベンチの角に左側ドア下部が接触し、車両の外板が大きく変形した。
- 25日 剪定作業中、熱中症の症状により意識を失い転倒し、救急車で病院に搬送された。(雨天のため、雨合羽を着用)

派 遣

- 9日 児童の療育補助中、スチールラックに登った児童が飛び降りたため受け止めたところ、その衝撃により肋骨に鋭い痛みを感じた。
- 16日 出勤のため自宅マンションの階段を下りていたところ、足を滑らせて右半身から転倒した。額を切り、2針縫合するとともに、右半身を強打した。
- 23日 就業後、バイクで帰宅中、前方に大型バスが停車していたため、そのバスを避けようとして中央寄りに大きく膨らんで走行したところ、道路左側の敷地から出てきた車両と衝突した。

令和8年度 安全スローガン「手を抜くな 気を抜くな 慣れの油断が事故の元」

(公社)鹿児島市シルバー人材センター 事務局 各班長様は各班員様への周知方よろしくお願ひします。